

誓約書

個人用(1枚)

私は、不動産の鑑定評価に関する法律 第25条

第1号の「破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者」に該当しないこと、
第2号の「禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反し、若しくは鑑定評価等業務に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者」に該当しないこと、
第3号の「第16条第5号又は第6号に該当する者」に該当しないこと、
第4号の「第30条第6号又は第41条の規定により登録を消除され、その登録の消除の日から3年を経過しない者」に該当しないこと、
第5号の「第41条の規定による業務の停止の命令を受け、その停止の期間中に第29条第1項第1号に該当し、第30条第1号又は第2号の規定に基づきその登録が消除され、まだその期間が満了しない者」に該当しないこと

を誓約します。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

埼玉県知事 殿

名称・商号

〇〇鑑定士事務所

申請者氏名

埼玉 太郎

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

誓約書

法人用(1枚目)

当社は、不動産の鑑定評価に関する法律 第25条

第1号の「破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者」に該当しないこと、
第2号の「禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反し、若しくは鑑定評価等業務に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者」に該当しないこと、
第4号の「第30条第6号又は第41条の規定により登録を消除され、その登録の消除の日から3年を経過しない者」に該当しないこと、
第5号の「第41条の規定による業務の停止の命令を受け、その停止の期間中に第29条第1項第1号に該当し、第30条第1号又は第2号の規定に基づきその登録が消除され、まだその期間が満了しない者」に該当しないこと

を誓約します。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

埼玉県知事 殿

名称・商号 株式会社 埼玉県庁

申請者氏名 代表取締役 高砂 太郎

(代表者職氏名)

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

誓約書

法人用(2枚目)

私共役員は、不動産の鑑定評価に関する法律 第 2 5 条

第 1 号の「破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者」に該当しないこと、
第 2 号の「禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反し、若しくは鑑定評価等業務に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 3 年を経過しない者」に該当しないこと、
第 3 号の「第 1 6 条第 5 号又は第 6 号に該当する者」に該当しないこと、
第 4 号の「第 3 0 条第 6 号又は第 4 1 条の規定により登録を消除され、その登録の消除の日から 3 年を経過しない者」に該当しないこと、
第 5 号の「第 4 1 条の規定による業務の停止の命令を受け、その停止の期間中に第 2 9 条第 1 項第 1 号に該当し、第 3 0 条第 1 号又は第 2 号の規定に基づきその登録が消除され、まだその期間が満了しない者」に該当しないこと

を誓約します。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

埼玉県知事 殿

名称・商号 株式会社 埼玉県庁

申請者氏名 代表取締役 高砂 太郎

(代表者職氏名)

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎 (浦和太郎)

証 明 書

当社には下記のとおり専任の不動産鑑定士が勤務していることを証明
します。

記

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

専任不動産鑑定士

高砂 太郎

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

埼玉県知事 殿

申請者名

株式会社 埼玉県庁

代表取締役 高砂 太郎

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

専任不動産鑑定士の略歴

現住所	埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号		
氏名	高砂 太郎	生年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
不動産鑑定士 登録番号	第 9999 号	登録年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
主な職歴	昭和〇〇年 〇〇月	□□信託銀行入社	
	平成〇〇年 〇〇月	□□信託銀行退社	
	平成〇〇年 〇〇月	株式会社 埼玉県庁入社。専任不動産鑑定士に就任。	
	年 月	入社と退社を対応させて記入	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

上記の通り相違ありません。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

氏名 高砂 太郎

(摘要) 職歴が記載できない場合は別紙に書いて添付をお願いいたします。

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

登録申請者の略歴

現住所	埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号		
氏名	高砂 太郎	生年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
主な職歴	昭和〇〇年 〇〇月	〇〇信託銀行入社	
	平成〇〇年 〇〇月	〇〇信託銀行退社	
	平成〇〇年 〇〇月	株式会社 埼玉県庁入社。専任不動産鑑定士に就任。	
	年 月	入社と退社を対応させて記入	
	年 月		
	年 月		
	年 月		

上記の通り相違ありません。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

氏名 高砂 太郎

(摘要) 職歴が記載できない場合は別紙に書いて添付をお願いいたします。

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）

役 員 の 略 歴

現住所	埼玉県さいたま市〇〇1-2-3		
氏名	高砂 次郎	生年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
主な職歴	昭和〇〇年 〇〇月 □□株式会社入社		
	平成〇〇年 〇〇月 □□株式会社退社		
	平成〇〇年 〇〇月 株式会社 埼玉県庁入社。取締役就任。		
	年 月	入社と退社を対応させて記入	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

上記の通り相違ありません。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

氏名 高砂 太郎

(摘要) 職歴が記載できない場合は別紙に書いて添付をお願いいたします。

不動産鑑定士、法人登記等で旧姓登録をしている場合、
現姓を記載し、カッコ書きで旧姓を記載する。
例：埼玉太郎（浦和太郎）